

森町

長屋 龍之介

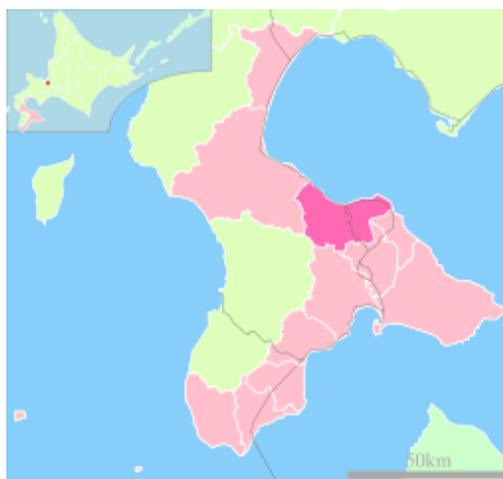
1、概要

1-1 地理

森町は北海道南部の渡島支庁に属す町である。渡島管内中部にあり、北部は噴火湾、他三方は山岳に囲まれており、東部には秀峰駒ヶ岳がある。町内には鳥崎川をはじめ6本の河川が流れ、また6つの滝がある非常に自然豊かな町である。

気候は北海道の中でも比較的温暖で、年間平均気温は7~8度。夏も30度を超すことは稀で冬も積雪は少なく生活しやすい気候であるといえるだろう。

図1 森町の位置



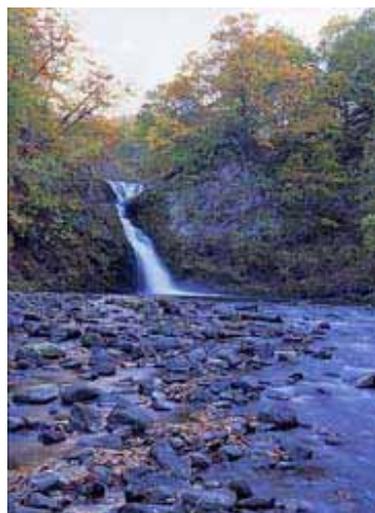
出典：フリー百科事典ウィキペディア

図2 駒ヶ岳



出典：青函地域大事典

図3 鳥崎渓谷



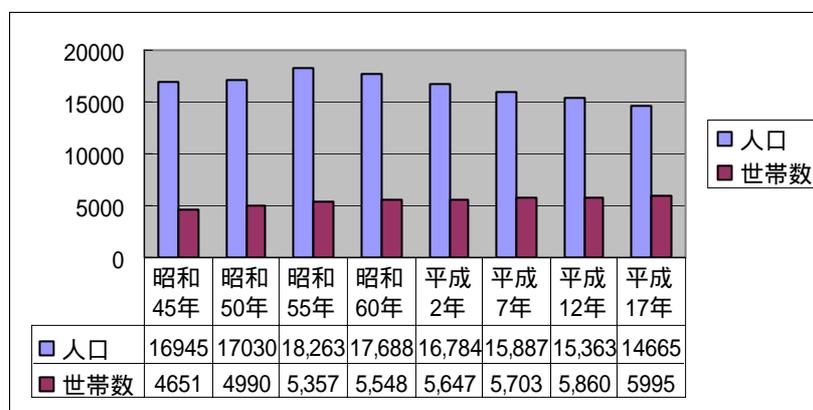
出典：青函地域大事典

1-2 歴史

森町周辺は江戸時代からニシンの漁場として、当時から集落が形成されまた内地からの出稼ぎ労働者も訪れており、賑わいを見せていた。1921年に一級町村制から町制に移行し、森町が誕生した。戦後、1961年に起こった森町大火によって市街地のほとんどが焼け落ちたが数次にわたる復興計画を経て成長を重ね、平成17年、隣

町である砂原町との合併により閉町、4月1日をもってあらたに森町として開町した。

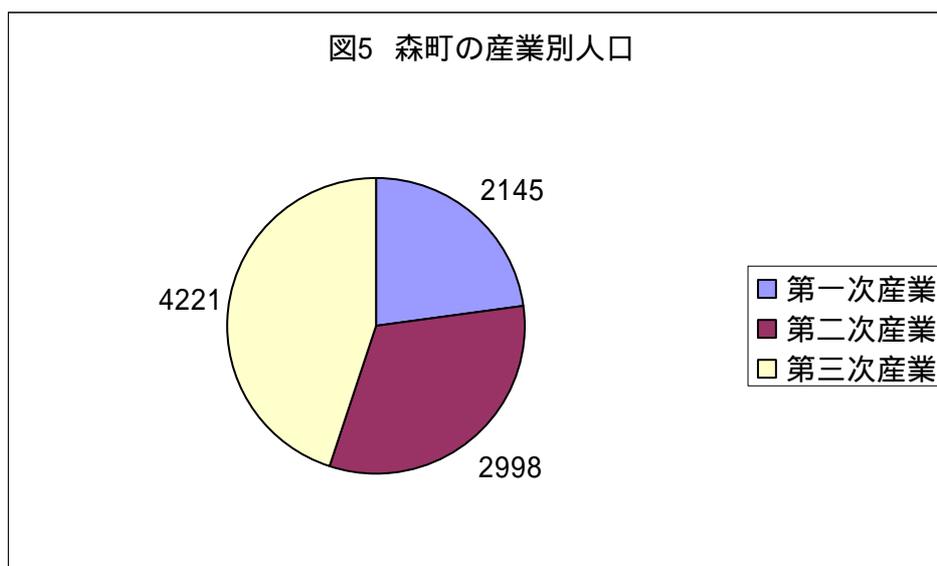
1-3 人口



(平成17年度より砂原町と合併したため、平成14年度までは旧森町のデータを使用)
(出典：国勢調査)

森町の人口は昭和52年以降、緩やかな減少が続いていたが、平成17年に隣接する砂原町との合併で若干ながら人口は増加している。平成17年現在の人口は14,665人で、そのうち約60%が生産年齢人口である。高齢者人口は約22.5%で、高齢化が進んでいるといえるだろう。

2、主な産業



(出典：17年度国勢調査)

森町は全就業人口のうち約20%が一次産業に従事する道南有数の一次産業の町である。また、農林水産業の収穫や水揚げを加工する工場も多いため一次産業と二次産業の計50%

を超えていることから森町の基幹産業は農林水産業とそれに付随する食品加工業であるといえる。

2-1 農業

農業では都カボチャの産地として知られ、また、温暖な気候を生かしたスモモやブルーベリー、プルーン、水稲の栽培が盛ん。また、地元産の野菜や果実、米を使用した地酒やワインも製造・販売されている。加えて韃靼そばも生産しており、韃靼そば茶は健康茶として認知されている。ただ、森町の農業人口は年々減少しており、また高齢化も進んでいることは問題であろう。

2-2 水産業

水産業は6つの漁港に恵まれ、噴火湾の豊かな漁場ではホタテやスケソウタラなどの水揚げが多い。それと並行してニチレイなどの大手食品メーカーの水産加工工場も多数置かれており、森町の二次産業を支えている。また、水揚げされたイカを加工したいかめしは古い歴史をもち同町の名物となっており、森駅などで販売されている。同町では漁産廃棄物のリサイクルにも力を注いでおり、町内にはリサイクル施設が複数設置されている。

2-3 その他の産業

火山の近い森町では地熱利用の研究がされており、北海道初の地熱発電所がある。昭和57年に運転が開始され発電量は約50Mw。また、温泉資源も豊富で濁川温泉郷や、ドリーム・ヒル中谷などの温泉施設が多く、同町の貴重な観光資源となっている。同地区の地熱資源は函館市などでも植物園など有効に活用されている。

4、観光地や名産

4-1 駒ヶ岳

北海道駒ヶ岳とも呼ばれるこの山は標高1,131mの成層火山で、森町、鹿部町、七飯町にまたがる活火山である。記録では過去に5度噴火を起こし、その度に周辺地域へ大きな被害をもたらしている。特に1640年の噴火ではその

図6 森町産プルーンワイン



出典：リカーショップマツダ

図7 噴火湾産ホタテ



出典：リカーショップマツダ

図8 森町地熱発電所



出典：地質調査所 北海道支所

図9 駒ヶ岳



出典：フリー百科事典ウィキペディア

降灰によって寛永の大飢饉につながる凶作を引き起こしたほどである。その反面、噴火によって大沼、小沼といった湖沼や湿地など豊かな自然環境を生み出し、大沼国定公園にも指定された。美しい景観を持つ山であり、渡島のランドマークとして優雅な姿を横たえている。

図7 森駅から望む駒ヶ岳



出典：フリー百科事典ウィキペディア

図8 噴火湾岸から望む駒ヶ岳



出典：フリー百科事典ウィキペディア

図9 大沼国定公園



出典：フリー百科事典ウィキペディア

4-2 大沼国定公園

駒ヶ岳、大沼、小沼を包括した北海道南西部に位置する国定公園。1958年指定。大沼や小沼などは駒ヶ岳の噴火によって発生した土石流が山麓の凹地をせき止めてできた湖沼で、周囲には白樺やカエデなどの樹木も多く、非常に豊かな自然と美しい景観が広がっている。その美しさは新日本三景にも選ばれるほどである。

4-3 オニウシ公園

森町の語源ともなったオニウシの名を冠する公園。オニウシとはアイヌ語で樹木の多いところという意味。5月にはソメイヨシノをはじめとする4000本もの桜が見所を迎える公園である。

図10 オニウシ公園の桜と駒ヶ岳



出典：北海道・花情報

4 - 4 いかめし

森駅にて販売されているいかめしは、対米開戦を控えた 1941 年に発売が開始された。米の配給統制が進み、米の消費を少なくするためにと当時豊漁だったイカの胴に米を詰め込んだ食品が現在のいかめしのはじまりといわれている。森駅で販売されているものはいかめし阿部商店で製造・販売されており、東京新宿区の京王百貨店で毎年行われている「元祖有名駅弁と全国うまいもの大会」では常に販売量一位の座を保っているほどの人気を博している。

図 11 いかめし



出典：シンセイ産直ネット

参考HP

総務省 (<http://www.soumu.go.jp/>)

経済産業省 産業技術総合研究所 地質調査所北海道支所

(<http://www.aist.go.jp/GSJ/bHOK/hbhome.htm>)

北海道庁ホームページ (<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/index.html>)

渡島支庁ホームページ (<http://www.oshima.pref.hokkaido.lg.jp/index.htm>)

わがマチ・わがムラ (<http://www.toukei.maff.go.jp/shityoson/index.html>)

北海道森町ホームページ (<http://www.town.hokkaido-mori.lg.jp/>)

青函地域大事典 (http://www.net.pref.aomori.jp/seikan_db/keikan/keikan_sizen.html)

フリー百科事典ウィキペディア

(<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%A1%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%83%9A%E3%83%BC%E3%82%B8>)

いかめし阿部商店 (<http://www.ikameshi.co.jp/>)

リカーショップマツダ (<http://www.mori.kayabe.hokkaido.jp/matuda/>)

北海道・花情報 (<http://www.dcast.co.jp/htbflowers/index.html>)

シンセイ産直ネット (<http://www.sinsei-net.com/>)